

# YMfg

Vol.3  
2023

この世界で。この街で。このじぶん。

山口・広島・北九州

特集 三都の海に恋をして。



YMFG-ZONEから  
ミライをのぞむ!!



# 変化の時代じゃない 時代なんてありましたか？

人の一生は 変化の連続だ。  
まず 細胞が 入れ替わる。  
毎年必ず 年齢が変わる。  
生きてるって そういうこと。

人が 集まって できている社会も、  
変わるは あたりまえ。 健全。 真っ当。

いま、 日本は 世界は 変化のときだと  
声高に語られがち だが。  
いつだって 変化の時代 ですよと  
涼しい顔で いきたいものだ。

DXがもう 茶飲み話になり、  
NFTも あすには 疑問符消えて。  
すべては 方丈記。  
ゆく川の 流れは 絶えずして、  
しかも もとの水に あらず。  
で いこう。

この世界で。  
この街で。  
このじぶん。

山口銀行 もみじ銀行 北九州銀行

**YMfg**

# YMFG

vol.3 CONTENTS

YMFG ZONE STORIES

山口・広島・北九州。隣接しながらも異なる文化を持ち、車で走れば意外とあつという間。陸と海で繋がり合うこの3つのエリアの魅力が、住む人にも、来る人にも、新しく発見されることを願って、「YMFG ZONE」と名付け、三都のヒト、モノ、コトを紡いで発信していきます。



- 特集  
06 三都の海に恋をして。
- 14 三都のみやげもの 01  
渚にまつわるエトセトラ
- 15 YMFGのちょっと気になる人
- 16 三都 JOURNAL  
嶋浩一郎の、三都街歩き／  
さんとのフォント／いい路地、夢気分。  
三都まちみらい会議
- 18 三都物語 この街で生きる理由
- 20 ランチの正解
- 22 YMFG Zone Interview

三都を盛り上げるために  
北九州銀行は何ができますか？  
北九州銀行 嘉藤晃玉頭取に聞きました。

僕たち、  
「三都の魅力発見隊」。  
今回は、三都の海にまつわる  
いいところを巡っていくよ！

特集

暮らす、楽しむ、味わう、極める。  
ここにしかないが、ある。

## 三都の海に恋をして。

三都を巡る旅の中で、海にすっかり魅了されてしまった。その美しい景色はもちろん、そこで暮らす人々の営みや生活がそこに息づいていたから。そこで今回は各地の海を訪れ、地元の方の指南のもとに、そこにしかない「海の楽しみ方」を全身で体験してきました。山口の寺社巡りウォーキングに、関門海峡での船釣り、しまなみ海道サイクリング。夏はすぐそこ、いざ三都の海に出会う旅へ！

写真 | 仁科勝介、イラスト | 日向山葵  
文 | 長嶋太陽・高橋直貴

発行：山口フィナンシャルグループ  
お問い合わせ窓口：総合企画部  
広報・IR室 伊藤・沖永・竹内・稲本  
住所：山口県下関市竹崎町4丁目2番36号  
電話：083-223-5545

COVER

村谷美奏  
HARUNA MURATANI (LUV所属)  
山口県周南市出身の17歳。女子高生ミスコン2022でグランプリを獲得。地元の高校に通いながら、タレント・女優としてテレビ番組やイベントに多数出演するなど、活動の幅を広げている。

企画・制作：ECD | 川口清勝 (TUGBOAT)、  
プロデューサー | 戸高良彦、泉岡素子  
(株) マガジンハウス『MCS』、編集ディレクター | 長嶋太陽、アートディレクター | 加納大輔、デザイナー | 山城絵里砂・小林泰和(カバー)、ライター | 高橋直貴・乙辺さゆり、校正 | 阿部進、DTP | (株) ローヤル企画、印刷 | 凸版印刷(株)

3号について  
アンケートは  
こちらまで！





山口で訪れたのは、下関駅の近くにある有形文化財「赤間神宮」。地上の竜宮城と呼ばれるこの場所では出会ったのは、海のそばで暮らし紡がれてきた下関の歴史とロマン。美しい景色さえあれば、歩いているだけで贅沢気分。

地上の竜宮城。  
山口が誇る  
有形文化財・赤間神宮。



取材の日は残念ながら曇り空であったが、晴れた日には、空の青、赤と白の水天門、関門海峡の海の青のコントラストが美しく映える。恥ずかしがらずにどどん写真撮るのが旅を楽しむコツ。

下関の海と人を見つめてきた  
関門海峡のシンボル。

地上の竜宮城。そんなふうには呼ばれる美しい神社が下関にあると聞いて向かったのが赤間神宮。海が見える高台に立ち、参道は海を通っている。境内から振り返ると、赤と白を基調とした水天門越しに、関門海峡の海が広がる。その景色を見ただけで満足してしまいう。そうになるけど、本殿へと足を進めよう。

この地に祀られているのは安徳天皇。源氏と平氏の合戦「壇ノ浦の戦い」で敗戦を覚悟した二位の尼に抱きかかえられ、わずか8歳で下関の関門海峡の壇ノ浦へ入水した「悲劇の天皇」だ。入水する際に二位の尼は「浪の下にも

都の候ぞ（波の下にも都がございませよ）」と安徳天皇に声をかけた。なんでも竜宮城をイメージした水天門はこのエピソードをもとに作られたのだという。赤間神宮の前身「阿弥陀寺」は、怪談「耳なし芳一」の舞台の寺でもある。境内にある「芳一堂」では、平家物語の名手だった琵琶法師の芳一を祀っている。隣には、平家の一門を祀る墓「七盛塚」。「七盛塚」は、壇ノ浦の戦いの後に、関門海峡で多くの海難事故が起こり、平家の怨念をおそれた人々が鎮魂のために建立したのだそう。

赤間神宮はそんな時代から関門海峡を見守り続けてきたのだと思うと、背筋が伸びる。境内から海を眺めながら、変わらない景色とこの街の暮らしに思いを馳せた。



赤間神宮

あかまじんぐう

山口県下関市阿弥陀寺町4-1  
083・231・4138  
【宝物殿】9:00～16:30、年中無休、宝物殿入館料：100円  
URL : <http://www.tiki.ne.jp/~akama-jingu/>



竜宮殿や関門海峡があしらわれた御朱印帳はお土産に最適。御朱印には皇室にゆかりのある神社の菊の御紋が。



拝殿と本殿を結ぶ通路から眺める水庭が「竜宮城」と呼ばれる所以。「芳一堂」に祀られている琵琶法師の耳なし芳一は平家物語の中でも壇ノ浦の話を得意としていたとか。

赤間神宮に来たなら、  
ここにもよるべし。

下関の海をもっと楽しむためのスポットをご紹介します。  
どちらも赤間神宮から徒歩で行けます。

II



唐戸市場

からといちば

熱気あふれる  
「関門の台所」。

下関の海の幸を味わうなら唐戸市場は外せない。市場のかけ合いを楽しみながら、鮮魚のにぎりや名物フグの唐揚げを。金土日祝は屋台形式で寿司バイキングが楽しめる「活いき馬関街」も大人気。

山口県下関市唐戸町5-50  
083・231・0001  
URL : <https://www.karatoichiba.com/>



市立  
しものせき水族館  
海響館

関門海峡の潮が見える  
下関ならではの水族館。

唐戸市場近くの海響館では下関の海について学ぼう。見どころは関門海峡の潮流を再現したトンネル大水槽。窓から関門海峡も見えて、海の中を覗いているよう。世界一の種類のフグも下関らしい展示だ。

山口県下関市あるかぼーと6-1  
083・228・1100  
9:30～17:30（最終入館17:00）、年中無休、入館料：大人2,090円



歴史の痕跡と自然が  
調和した海の街、  
下関へ！



広島では尾道からレンタサイクルと共に船に乗り込み向島に渡った。目指すはもちろん自転車旅の楽園、しまなみ海道。瀬戸内の魔法にかけられた僕は旅の疲れもなんのその、鼻歌を歌いながらサイクリングロードを走ったのだ。

「寄り道」だって旅の醍醐味。

尾道といえしまなみ海道。しまなみ海道といえれば自転車。これは、どんな数学の公式よりも重要な瀬戸内観光の定理である。駅前の発着所から船に揺られて数分、自転車の楽園への道のりは思ったよりもずっと近い。船を降り、道路に伸びる線を辿ってペダルを漕ぎ出す。港から市街地を抜け、もう一度海の景色と出会うと、そこには因島大橋の姿が。離島をつなぐしまなみサイクリングロードは、瀬戸内の橋を巡るとも言える。しまなみサイクリングロードは全長70kmにも及ぶ長大なコースだ。サイクリストならばぜひとも走破したいところだけれど、初心者は寄り道したりしながらのんびりと走るのがおすすめ。この日僕は向島をぐるっと回り、ビーチで休んだり、気になっていた「珈琲豆ましろ」でアイスコーヒーを飲んだりして過ごした。向島の北側は平坦で走りやすいけれど、南側は起伏が多いちよっと上級者向け。その分観光客は少なく、より島の日常に近い景色と出会うことができる。それに、目的地もなく走ってみるのも悪くない。その自由さが旅を楽しくしてくれるから。



8つの島と9つの橋を渡り「橋の美術館」とも呼ばれるしまなみ海道。橋の上り下りや峠など、意外とアップダウンも。海風や日の光を全身で浴びながら、レモン畑や除虫菊など、季節折々の瀬戸内の風景を全身で味わって。

風と自転車としまなみ海道と。



1.どこから見ても画になる因島大橋。お気に入りのスポットを探そう。 2.尾道観光中の2人の一枚。 3.向島には小さなビーチが点在しており、のんびり過ごすにはうってつけ。 4.「珈琲豆ましろ」で一休み。自家焙煎のコーヒー豆はお土産にもおすすめ

珈琲豆ましろで  
テイクアウトできるのは  
4月から10月の期間限定！



### ◦ &STAY

#### ONOMICHI U2

オノミチ ユーツー



「移」食住を満たす  
サイクリスト御用達ホテル。

愛車と共に泊まりたい。そんなわがままを満たしてくれるのがONOMICHI U2だ。造船所の倉庫だった施設を建築家・谷尻誠がリノベーションしたインダストリアルな空間には、ホテルのほかレストランバー、カフェ&ベーカリー、ライフスタイルショップが併設されている。レンタサイクルも完備しているので、手ぶらで自転車旅を楽しむことも。

広島県尾道市西御所町5-11  
☎ 0848・21・0550  
📍 各店舗によって異なる  
URL : <https://onomichi-u2.com/>

### ◦ &SHOP



#### BETTER BICYCLES

ベターバイシクルズ



「尾道を自転車で盛り上げたい」と尾道に移住してきた店長の馬場秀雄さん。自転車乗りでなくても欲しくなるアイテムが盛りだくさん。

尾道サイクリングは気分が上がる一台で。SURLY、RIEWAYのほか店舗オリジナルのカゴバイクなど、多数のグッズを取り揃えるBETTER BICYCLESは自転車好きならまずは立ち寄りたい。同店はレンタサイクル、自転車の販売のほか、周辺のサイクリングコースを巡るツアーの企画も行う。「いい自転車に乗れば、尾道観光がもっと楽しくなりますよ」と、店長の馬場さんが教えてくれた。

広島県尾道市土堂2-10-24 2F ONOMICHI SHARE内  
☎ 0848・38・2912  
🕒 10:00～18:00、水曜日休  
URL : <https://better-bicycles.com/>



北九州空港に降りるやいなや、僕らはその足で港へと直行した。船に乗り込み海に出て、目指すは関門海峡の船釣りスポット。釣った魚は近所のお店に持ち込んで、新鮮な魚介に舌鼓。北九州の海は、釣りのユートピアだ。

## 北九州は海釣りのユートピア!?



魚が集まるスポットを熟知する船長の東さんは、国内外の観光客を釣りの「沼」へと誘ってきた関門の案内人。「あれが巖流島、あちらは門司港」とバスガイドさんも顔負けのトークを披露するエンターテイナーでもある。

釣り、食事、宿泊まで丸っとお任せ!



### 初めての釣果は鯛とカサゴ

北九州の釣り人はみな口を揃えて言うのである。他の海に比べて魚種が豊富。魚の量も多く、初めての人も坊主なんてことはない。その上、釣りのスポットが豊富。ここは釣り人にとってのユートピアである、と。そんな話を耳にしたならば、竿を握らない手はない。そこで釣りいこか倶楽部の案内のもと「北斗丸」に乗り込み、沖へ出た。波を切るボートに揺られて10分。関門橋を下からのぞむ絶景のスポットに到着。竿を初めて握る初心者取材班だったが、丁寧に指導してくれるため「餌つけられるかな?」という心配も杞憂だ。

「これは地球(地面)だね。」「餌だけ取られたね」。そんなやり取りを繰り返しているうち、ついに魚がかかった。急いでロッドを巻き上げると、姿を現したのはなんと鯛。網に入れて引き上げると、想像以上にずっしり重い。結局この日は短い時間の中で鯛とカサゴを釣り上げた。ビギナーズラック? いや、ユートピアでは誰でも釣ることができるのだ。「坊主で帰ることはない」という噂は本当だったのである。港に戻る道中、遠くで、海上を跳ねるイルカの姿が。「運がいいですね」と東さん。魚種が豊富とは聞いていたけれど、まさかイルカが見られるなんて北九州の海に歓迎されたような気分が満たされ、また来ようと誓ったのである。

### 釣りいこか倶楽部



初心者でも楽しめるツアープランを提供している釣りいこか倶楽部。北九州で釣りをしたい!と思ったらまずはご相談を。

福岡県北九州八幡東区前田企業団地1-1 株式会社タカミヤ内  
☎ 080・9067・5833  
📞 電話受付: 平日9:00~18:00  
URL: <https://tsuri-ikoka.com/>



株式会社タカミヤ  
釣人創出室課長  
黒石英孝さん

### 釣りポイント 八幡本店 (株式会社タカミヤ)



ユートピアへの入り口はこちらです。

釣りの楽しさを味わってしまったら、「マイ竿」を手に入れずにはられない。釣具のポイントは北九州を中心に全国に68店舗を展開する、釣り人の駆け込み寺。丁寧に案内をしてもらえるので初心者でも安心。

福岡県北九州八幡東区東田1-6-13 ☎ 093・661・6291  
🕒 10:00~21:00 (土日は異なる)、年中無休  
URL: [https://www.point-i.jp/shops/1318?author\\_id=71](https://www.point-i.jp/shops/1318?author_id=71)



釣りを始めたいという北九州銀行八幡中央支店支店長の植田さんと共に釣り具を選びに。「1万円あれば初心者でも一通りの道具が揃えられますよ」と店長の甲斐さん。

### 食膳 和んや



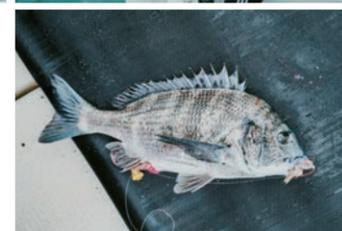
釣った魚はその日のうちに食べ行こか。

魚を持って向かったのは門司港からもほど近い和んや。釣りいこか倶楽部と提携店のここでは、持ち込んだ魚をその日のうちに味わうことができる。自分が釣った魚が何よりも美味しいことは釣り人だけが知る真実である。

北九州市門司区柳町2-3-20 2F ☎ 050・5264・0526  
🕒 11:30~14:00 17:00~24:00、火曜日休・ランチ日曜日休  
URL: <https://nasse.com/kitakyusyu/kitakyusyu-gourmet/shop/15499/>



魚の調理は大将のおまかせで。この日はカサゴの煮付けと素揚げ、地魚のにぎり、そして大迫力の鯛のお造り。食べきれないほどの量があつという間に胃の中に。



関門海峡に架かる関門橋を下から眺めることができるのも楽しみの一つ。釣竿を握っていることも忘れてしまうぐらいの景色だ。今回、北斗丸号に同乗した「関門の母」こと神野さんは「今日はあんまりだね」と洗い顔をしながらも、カサゴや鯛をバンバンと釣り上げていた。その晩前や、恐るべし。

# ここにしかないが、ある。 三都の文化・生活・生態系。

海は黙って、  
ただこちらを見ている。

ぼーっと眺めているだけでも、海岸を散歩するのも、もちろん泳ぐのもいい。サーフィンやサップといったスポーツをすることもできる。実際、いろいろな楽しみ方をしてきた。だけど、三都の海に出会って、僕が知っている海の楽しみ方なんてまだまだほんの一部だということを知った。

本州の西端に位置する山口県はぐるっと海に囲われている。唐戸市場に代表されるように、近海のさまざまな海の幸が漁港に引き揚げられ、このエリアの人々の暮らしを支えてきた。瀬戸内の穏やかな海に、連なるゆるやかな丘陵。いつまでだって眺めていられるような景色が生活に溶け込んでいる。海路を通じて古くから諸外国と交易を行ってきたという山口の海そのそばには神社仏閣が点在していて、それらが建立された時代を想像し、かつての暮らし

しに思いを馳せる。大切に守られてきたであろうこの景色は、いつ生まれ、いつの時代まで続いていくのだろうか。一方、ぐるっと日本海側に回ってみると、海はまた違った表情を見せてくれる。今回訪れた角島では一面に広がるエメラルドブルーの海水を目の当たりにし、その絶景のスケールと、時折荒々しい表情を見せるという日本海の白波に眩暈がするようだった。

尾道のサイクリングロードは、地上から海を楽しむにはこの上ないコースだ。もちろん有名な観光地でもあるけれど、決して「外向き」の顔をしていない、のんびりとした空気が尾道には流れている。駅前から船に揺られて向島に渡り、サイクリングロードを漕ぎ出す。離島を巡りながら海沿いのなだらかな道を走っていると、風になったような心地がする。自転車好きの人が

よくいう例え話だと思っていたけれど、本当のことだったんだ。

しまなみ海道を走っていると、道すがら、その土地に根付いた暮らしが垣間見え、「毎日何して過ごそうかな」なんて、ついつい島に移住してきた未来を想像してしまう。きっとその想像を現実にした人たちがこの島にはたくさんいるんだろう。だからこそ、誰しもを歓迎するような心地いい風が吹いている。遮るものがない、そんな心地のする場所。

かけていく子どもの姿が眩しかった。あの背中が、これからのこの海の文化を背負っていくのだろう。

三都のいろんな海を巡りながらいろんなものに出会ったけれど、記憶に残っているのは、ほんの小さなことだったりもする。船の上では魚がかかった時の重みと同じぐらい船上から眺めるこの土地の「いつもの景色」にも心惹かれたし、久しぶりのサイクリングで翌日に残った筋肉痛だって、なんだか心地よいものだった。

体験型のツアー、体験型のアトラクション、今やなんでも「体験」とひとくくりにされてしまうけれど、本当に記憶に残る「体験」というのは、よくよく見てみるとこうした小さな喜びの積み重ねなのかもしれない。

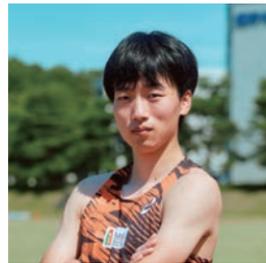
北九州では、釣りがこんなにも人々のレジャーとして根付いているんだって驚かされた。「釣りのユートピア」には国内外から多くの観光客のほか「釣り人」が訪れる。「5日間滞在してずーっと船の上で過ごした外国からのお客さんもいるんですよ」というエピソードが、この地がいかに釣り人にとって魅力的であるかを物語っている。地元の人にとっては、家族や友人はもちろん、仕事仲間や、大事な取引先の人たちと一緒に船に乗ることもあるのだそう。「一緒に釣った魚を食べたら仲良くなれそうでしょ？」と釣り船の船長さんが言っていたけど、海のない街に育った僕からしたら、そんなの一生忘れられない思い出になりそうだし、それに、そこしかない場所に大切な誰かを連れて行けるということが、特別な「おもてなし」みたいで羨ましい。取材中に出会った、釣竿を抱えて沖に

実は今回、急に降り出した雨にたたられて、思い通りの景色に出会えなかったり、予定していた旅程を諦めざるを得ないこともあった。だけど、自然相手のことだから仕方ない。僕らがそこで楽しんでいようと、うろたえていようと海は素知らぬ顔で、ただこちらを見ているだけだ。楽しませてくれるわけでも、何かをしてくれるわけでもない。ただそこに在るだけ。だけど、いなくなることは決めない。そんなおらかな姿勢を見習い、「また来ます」とだけ約束して、三都の海を後にした。



次号は、  
10月に配布予定。  
お楽しみに！

ほいじゃ  
またこー！



Profile

宮本大輔さん

みやもと・だいすけ

山口銀行東京支店  
入社年次：2022年  
出身：山口県周南市

写真 | 永井樹里、文 | 乙辺きゆり

Y M F Gには、ユニークな趣味や特技をもち、働きながら好きなことを楽しんでいる魅力的な方々がたくさんいます。そんな社員のみなさまを、紹介する連載企画。第一回は、日本の陸上競技界を牽引する100mランナーとして活躍する宮本大輔さんに話を聞きました。

ちょっと  
Y M F Gの  
気になる人  
第一回

100m10秒23!? YMFGが誇る最速の社員!



(写真右) 2019年に開催されたIAAF世界リレー横浜大会男子4×200mリレー 決勝で1走を務め5位入賞に貢献。(写真左3枚) 母校である東洋大学陸上競技部には、宮本さんのように拠点を置く卒業生も多く、世界で活躍するトップランナーが集まる。

今後見据えていることがあれば教えてください。  
今年アジア大会や世界陸上もあるので、調子をあげてそこに絡んでいきたいです。自分が競技を通して経験してきたことをYMFGとして発信し、スポーツ振興へのきっかけ作りができたら嬉しいですね。仕事も陸上も、両立していて良かったと思える結果をそれぞれで残していきたいです。

数ある企業の中からYMFGに入社した決め手は？  
ちょうど進路について考えている時に、アシートのセカンドキャリアについての情報を目にしたことが増えたんです。いつか陸上を離れた時に次のステップにちゃんと対応できるように、社会人としての力も身につけておきたいと思うようになりました。そして何より地元である山口県に恩返しをしたいという思いがずっとあったので、地銀を構えるYMFGへの入社を決めました。

競技生活と仕事をどのように両立されていますか？  
母校である東洋大学川越キャンパスの陸上競技場を練習場所として、平日の仕事終わりや休日は、練習に専念できる環境を整えてもらっています。寮ではバランスの良い食事を毎日出してもらい、支店の方々を含めYMFGのみなさまに支援いただいています。



渚にまつわるエトセトラ

三都の  
みやげもの

( vol.01 )

旅先ではつい甘いものに手が伸びる。いや、実は甘いものを求めて旅しているのかもしれない。というわけで、老舗から新店まで、三都を巡って見つけたおすすめ「甘い」手土産をご紹介します。アイスモナカは持ち帰れないけれど、胃の中に入れて思い出をおすそ分け。

写真 | 仁科勝介、文 | 高橋直貴



からさわ  
アイスモナカ  
170円

バニラアイスと、さくさくの最中。なんてことない組み合わせが、なぜこんなに美味しいのか。お店の向かいにある海沿いのベンチに座り、購入後5分以内にたிரらげるのが、正しい食べ方。尾道の風物詩。

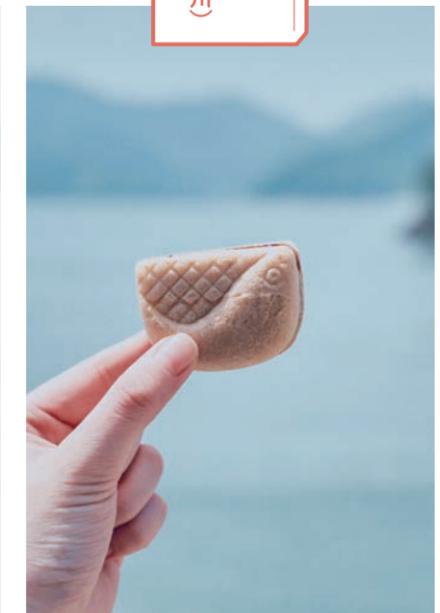
広島県尾道市土堂1-15-19  
0848-23-6804  
10:00~17:30 (夏季冬季は異なる)、火曜日休  
URL: <https://www.ice.jcom.to/>



喫茶オメデトウ  
つのしまいちごジャム  
1,100円

店の名前を聞いただけでもハッピーな気分になるけど、このジャムはその幸福感が口いっぱいに満たされる。角島産いちごを使った自然な甘味のジャムは季節限定だからこそ食べてみたくなるというもの。焼き菓子も絶品。

山口県下関市豊北町角島1889-4  
083-786-2430  
11:00~15:00、月曜日休  
URL: <https://www.instagram.com/cafeomedetou/>



梅園  
河豚最中  
151円

1962年末創業の門司の和菓子屋「梅園」の名物。河豚といえば下関が有名だけど、河豚最中は北九州だということ覚えておきたい。手土産には自分であん詰めをして出来たてを味わえる「お手詰め河豚最中」もおすすめ。

福岡県北九州市門司区柳町2-2-1  
093-381-0881  
9:00~20:00、年中無休  
URL: <https://www.umezono.co.jp/>



# 三都まちみらい会議 「TOKUYAMA DECK D1」

イラスト：加藤豊  
文：高橋直貴

## Profile



YMFG  
営業戦略部  
係長  
松田祐樹



YMFG ZONE  
プランニング  
部長  
福山博之

## What is TOKUYAMA DECK D1 ?

2022年に開業した徳山駅直結の複合テナントオフィスビル。商業施設エリアには約30店舗のテナントが入居し、レジデンスエリアがオープンするなど街の賑わいを作る計画が進んでいる。



「地域の人はどのように協力をしているのでしょうか？」  
福山さん さまざまな考えをお持ちの方がいらっしやいますので、地域の方々とよく話し合っており、同じビジョンを共有して進める必要があります。今回は、商工会議所の方々のご尽力もあり、そこがかなりスムーズでした。関わるみなさまが、個よりも地域全体のことを常に想っている。これはすごい

ことだと思っています。  
松田さん 若い人が活躍することで、明るい未来が描ける、明るさの中心のような街になるのではないのでしょうか。私たちYMFGは、そんな未来のために地域の方々を協力して今後もさまざまな企画を行っています。オープンまでの期間、毎月イベントを開催しているのぜひお越しください。

「TOKUYAMA DECK D1」とはどんな施設なんですか？  
福山さん 徳山駅前には、商業・工業・公共施設の集積を背景に、山口県最大の商業地として発展してきた地域です。TOKUYAMA DECK D1（以下、D1）は、かつての賑わいを取り戻す、中心市街地活性化計画の一環としてスタートしました。特に2018年の新駅舎オープン以来、若い人々を中心とした新たな人の流れを感じますね。実は徳山駅の1日あたりの乗降客数は約1万人もいるんです。駅に隣接する施設が盛り上がりつつありますが、街全体がより活気づいていくのではないかと思います。

「D1は、今後どのような未来をつかっていくのでしょうか？」  
福山さん 私たちとしては、徳山駅前を起点に新しい経済圏が生まれるような後押しをしていきたい。今後、駅前を新たな拠点として多くの学生や若者が集まり、地元企業や地域の方々と一緒に作り作っていくことで、新たなビジネスが生まれる土壌を耕していきたいですね。

「旅人よ、門司港を目指し、栄町銀天街でおじさんの底力を思い知れ！」  
嶋浩一郎 しま・こういちろう  
1968年、東京都生まれ。博報堂執行役員、博報堂ケトルクリエイティブディレクター、編集者、本屋B&B経営者。

「おじ焼き」。小腹がすいたときちょうどいい感じのサイズで、あんことカスタードの二種類。皮はふわふわでバター風味。  
菊池さん 話を聞くと、「少子化の影響もあって、北九州はおじさんがとかく目立つんですよ」とのこと。とはいえ、そこらへんを歩いているおじさんを、門司港のメインキャラクターに大抜擢したセンスはすごい。

## 嶋浩一郎の、 三都街歩き

おじさんといわれるみなさま、最近「老害」なんて言われちゃって、なにかと煙たがられていませんか？ おじさんがついつい使っちゃう「ガラポン」とか、「二丁目一番地」などの言葉はネットでは「おじさんビジネス用語」と名付けられ、Z世代にはまったく通じない死語にうーん、「鉛筆なめなめ」なんて、かなり文学的な表現だと思うんだけどな。おじさんが昭和の常識にすぎりついているところもあるのかもしれないが、なかなか住みづらい世の中ですな。  
そんな悩めるおじさんたちにぜひ訪ねて欲しい街がある。それが、北九州市。そこでは斜陽世代のおじさんたちが光り輝いているのだ。門司港でゲストハウスを営む菊池勇太さんは「栄町銀天街」という商店街に「MOJOJI」というお菓子屋さんの開業。社運をかけて開発した商品が「おじ焼き」。おじさんの笑顔が眩しい今川焼きだ（北九州では回転焼きって名前が呼ばれているのかな）。  
店内ではなんとも言えない表情をしたおじさんが続々と焼かれている。そ



菊池さん 話を聞くと、「少子化の影響もあって、北九州はおじさんがとかく目立つんですよ」とのこと。とはいえ、そこらへんを歩いているおじさんを、門司港のメインキャラクターに大抜擢したセンスはすごい。

## いい路地、 夢気分。

写真：仁科勝介  
文：辺さゆり



尾道を一望できる天寧寺へと向かう坂道。山陽本線のレトロな車体に、赤と青の奉納のぼりが見事に映える。

## 門司港でおじさんに出会う。

イラスト：菅幸子（さすが）、文：嶋浩一郎

菊池さん 話を聞くと、「少子化の影響もあって、北九州はおじさんがとかく目立つんですよ」とのこと。とはいえ、そこらへんを歩いているおじさんを、門司港のメインキャラクターに大抜擢したセンスはすごい。

「おじ焼き」。小腹がすいたときちょうどいい感じのサイズで、あんことカスタードの二種類。皮はふわふわでバター風味。

おじさんといわれるみなさま、最近「老害」なんて言われちゃって、なにかと煙たがられていませんか？ おじさんがついつい使っちゃう「ガラポン」とか、「二丁目一番地」などの言葉はネットでは「おじさんビジネス用語」と名付けられ、Z世代にはまったく通じない死語にうーん、「鉛筆なめなめ」なんて、かなり文学的な表現だと思うんだけどな。おじさんが昭和の常識にすぎりついているところもあるのかもしれないが、なかなか住みづらい世の中ですな。  
そんな悩めるおじさんたちにぜひ訪ねて欲しい街がある。それが、北九州市。そこでは斜陽世代のおじさんたちが光り輝いているのだ。門司港でゲストハウスを営む菊池勇太さんは「栄町銀天街」というお菓子屋さんの開業。社運をかけて開発した商品が「おじ焼き」。おじさんの笑顔が眩しい今川焼きだ（北九州では回転焼きって名前が呼ばれているのかな）。  
店内ではなんとも言えない表情をしたおじさんが続々と焼かれている。そ

菊池さん 話を聞くと、「少子化の影響もあって、北九州はおじさんがとかく目立つんですよ」とのこと。とはいえ、そこらへんを歩いているおじさんを、門司港のメインキャラクターに大抜擢したセンスはすごい。



いびつなのに思考がゆっくりと進むような柔らかさのあるフォント。看板は廃材を使用して制作したんだとか。

写真：仁科勝介  
文：辺さゆり

親しみやすさ：★★★★★  
力強さ：★★★☆☆  
総合点：★★★★☆



日本中を巡った写真家・仁科勝介が見つめる、北九州の文化が生まれるところ。そして、生み出す人。今回は、北九州門司港で地域活性化に取り組む菊池勇太さんが登場。そこで生きる人の思いと、仁科勝介が捉える街の魅力。三都に息づく、小さな人と街の物語がここに。



「野球部が3人しかない高校で、甲子園に行きたいと言おうようなもの。奇跡を起こすしかないんです」。門司港で合同会社 PORTO を経営する菊池勇太さんは人口減少が進む門司の将来を、シビアに見据えている。しかし、その奇跡を自らの手で起こすべくゲストハウス、飲食店経営など幅広く活動しているのである。7人兄弟の6男として、門司で生まれた菊池さんは東京で働いた後、福岡のマーケティングリサーチの会社で働き、28歳の時に起業。熊本県の阿蘇で空き家バンクを、同時期に門司でゲストハウス PORTO をと、2つの事業を同時に立ち上げた。菊池さんは門司を「日本で一番早く発展し、日本で一番早く衰退した街」と言う。昔は物流や製造業が盛んで豊かな港町だったが、時代の移り変わりとともに産業は衰退。少子高齢化も進み、2030年には高齢化率は50パーセントを超える。財政状況も厳しい。「2030年までが勝負。この街をなんとか現状維持させたい」。菊池さんのいう現状維持とは、決してネガティブなものではない。「門司はラテンっぽいというか、生きることと働くことが近く、イタリアのような空気を感じます。だから、ゲストハウスの名前もイタリア語で PORTO なんです」。個人商店が多い門司港では、家族や身の回りの友人を大切に、自分たちの暮らしを守る「共助」の文化が根付いている。小さいながら

「もじこう」の文化が根付いている。小さいながら門司港は幸福度の高い街でもあるのだそう。「僕は、門司港の人間が大事にした文化や雰囲気が好きなんです。この風土や空気を守りたいし、それを支える経済基盤も太くしていきたい」。その思いをエンジンに PORTO の運営だけでなく、風土を伝える映画の製作や、岡野バルブ製造の取締役や地元のプロパティである大英産業のまちづくり事業のアドバイザーなど、幅広い分野で活動をしている。

二足、三足の草鞋を履き、忙しい日々を過ごす菊池さん。迷ったときに行く大切な場所が風師山だ。「昔からことあるごとに行ってましたね。走って山頂に登るとすっきりするんです」。そこから見える大きな海と空は「たいしたことないよ」と囁いてくれる。「これから世界中が超高齢化社会になっていく。門司港を救うことができれば、世界を救うことだってできるかも。それぐらいのテンションなんです。日本だけじゃなく、世界のロールモデルをつくりたい」。若き事業家のまなざしは、門司から広い世界を見つめている。



菊池勇太さん  
1989年生まれ。2018年合同会社 PORTO を設立。地元である門司を盛り上げるため幅広い事業を手がける。

# YMFG 社員が選ぶ ランチの正解

vol. 003

はたらく人たちのオアシスこと、平日のランチタイム。味、価格、立地、お店の雰囲気。どれが欠けてもならないランチで、心と身体を満たす「正解」を見つけ出すのは簡単ではありません。そこでYMFGグループの社員がリアルに通う、知られざるランチの名店をご紹介します。

写真 | 仁科勝介、文 | 高橋直貴

1. **ムチトアメ** (山口)
2. **六曜館** (北九州)

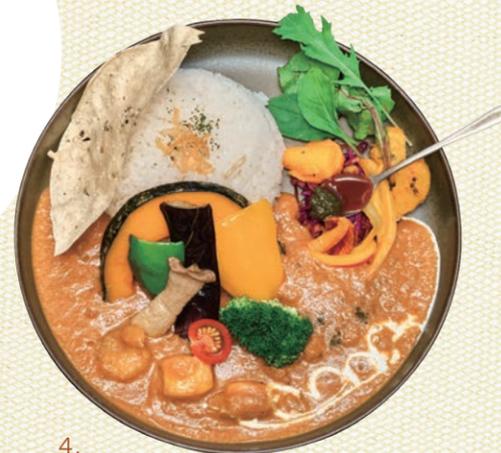


## カレーランチ おすすめ4選

今日のお昼はどうしよう？ そんな悩みを打ち返してくれる、ランチの頼れる4番バッター「カレー」。スパイスが効いた本格派から、独創的なアレンジカレーまで、三都のシルクロードを練り歩いて見つけた4店舗をご紹介します。



3. **spice cafe coyote** (広島)
4. **あおぞらパパド** (広島)



和牛ハンバーグ100gセット 950円

山口県下関市豊北町大字田耕1371

083・783・5404

11:00 ~ 19:00、月曜日休



### 1. 瞬く間に人気を集める 下関の新店舗。

2022年10月下関にオープンした「ムチトアメ」では、辛さ抑えめながらもしっかりとスパイスを感じる海老ココナツカレーをチョイス。ちょっと贅沢したい日はお店手作りのスイーツとセットで。

山口県下関市豊前田町3-2-7 / ☎ Instagramより連絡 / ☎ 11:00 ~ 16:00、火曜日休 / 海老ココナツカレー 1,080円

サラサラのルーで辛さもちょうど良い。土日は並ばないと入れないので、予約必須です！



山口銀行  
本店営業部  
仙譽健二郎

### 2. 門司の港で味わう レトロ喫茶カレー。

港町で愛された名店を引き継ぎ2019年にリニューアル。ファーストチョイスには「焼きカレー」がおすすめだが、昔ながらのカレーライスも捨てがたい。夜はバンドの生演奏イベントが行われることも。

福岡県北九州市門司区栄町3-5 / ☎ 080・3224・5227 / ☎ 11:30 ~ 22:00、火・水曜日休 / 焼きカレー 850円

地元の方々で賑わう昔ながらの喫茶店！焼きカレーは特に人気です。



北九州銀行  
門司支店  
権藤晋平

### 3. 尾道商店街すぐの カフェで味わう本格派。

スパイスをホール（原型）で仕入れているspice cafe coyoteではキーマカレーを。付け合わせやダル（豆）カレーなど、本格派ながらも食べやすい味わい。瀬戸内レモンを使用したレモンスカッシュと一緒に。

広島県尾道市土堂1-2-12 / ☎ 0848・23・2640 / ☎ 11:00 ~ 20:00 (LO19:00)、木曜日休 / スパイスキーマカレー（辛口）950円

スパイスの香りが食欲をそそります。本格派カレーを楽しみたい方はぜひ！



もみじ銀行  
尾道支店  
永井大輝

### 4. 楽しく選んで オリジナルな一皿を。

辛さ、付け合わせなどを選んで自分好みにカスタマイズできる。日々新メニューが開発され、何度通っても飽きることはないでしょう。ライス、ナンを選ぶのも嬉しい。ぜひ、尾道の街並みを見下ろす特等席で。

広島県尾道市西土堂町4-7 / ☎ 070・9031・8810 / ☎ 11:00 ~ 21:00 (曜日によって終了時間変動あり)、火曜日休 / シーフードグレイビーカレー 1,200円

辛さやトッピングなど好みに合わせて組み合わせができ、とても美味しいです♪



もみじ銀行  
三原西支店  
砂崎優果

オープンキッチンで、ごちそうが出来上がる様子を見ながら、楽しい時間を過ごせる、心地よい空間です。



山口銀行西市支店 重村文恵

## 山口 洋食屋 あさかせ

お目当ては  
洋食屋仕込みの和牛ハンバーグ。

「こんな田舎で、こんなに美味しいハンバーグが食べられるなんて思わなかったでしょ?」。箸をすすいと口に運びながら、案内人の重村さんは自慢げに言う。「洋食屋 あさかせ」はマスターが8年前にこの地にオープンさせた地元民に人気の洋食屋。重村さんは、マスターが以前働いていたお店からの付き合いで、「外食といえばここ!」といった具合に、家族や同僚たちと足繁く通っているのだそう。ランチの名物は和牛100%にこだわったハンバーグだが、その他にも和牛ステーキの定食やピザ、カレー、ドリアなどこだわりのメニューが豊富。ランチをべろっと平らげた重村さんは、同僚にテイクアウトをして仕事へと戻っていった。



## 三都を盛り上げるために 北九州銀行は何が出来ますか？

北九州銀行 嘉藤晃玉頭取に聞きました。

写真 | 玉村敬太、文 | 高橋直貴

——三都でどんなふうに過ごしていますか？

高校までを地元の山口で過ごしましたが、恥ずかしながら、あまり真面目な学生じゃなかったんです。故郷の思い出といえば、自然の豊かな場所によく遊んだことですね。瀬戸内の海の近くに実家があり、父親の影響で近くの漁港や海岸へ釣りに出かけ、釣ってきた魚をさばいたりしていました。においが残るので、我が家ではキッチンで魚をさばくのは厳禁なのですが（笑）。和布刈の近くに観潮テラスという場所があるのですが、仕事を始めてからも休みの日なんかはそこでよく家内と海を眺めていましたね。当時近くにあった、おでん屋さんで美味しいおでんを買って、潮の行き来を見るんです。思えば深い場所ですね。

——北九州の魅力とは？

北九州市は歴史や文化が色濃く残り、訪ねる先々で新鮮な表情を見せてくれる個性豊かな街。また、九州の玄関口、交通の要衝として人・モノが行き交う街でもあります。世界をリードする企業が拠点を置いているのも特徴で、製造業が集積し、大企業から中小企業までモノづくりのネットワークが広がっている。専門誌の調査では「50歳から住みたい町ランキング」でトップになるなど、シニア層の方々にとって暮ら

しやすい都市です。

一方で、若い方にもぜひおすすめしたい街でもあります。大企業やスタートアップなど広く企業の誘致が進んでいることに加え、大学も多いことから、インターンシップや産学連携のプロジェクトが次々と生まれ、若い世代にとっても広く門戸が開かれた可能性のあるエリア。当行としても活気ある地域経済の構築に積極的に取り組み、北九州市にスタートアップの流れを醸成することが不可欠だと感じています。

——北九州でのおすすめの過ごし方は？

トロッコ列車「北九州銀行レトロライオン潮風号」で関門海峡めかり駅までの小旅行を楽しんでいただければと思います。門司港の歴史ある街並みはシャッターを切りたくなる風景の連続ですし、めかり展望台からは門司港の街と、対岸の下関市内が一望できます。一度訪れたら、きつと「住んでみたい」と感じてもらえるのではないかと思います。また、海も山もあり、非常に食が豊かな街です。対岸の下関が有名なふぐですが、実は門司区にも専門店が多数あるんですよ。戦後食糧難の時代に小倉で生まれた焼うどんは、今では市民のソウルフードになっています。牛ほほ肉、すじ肉を甘辛く煮込んだ肉うどん

も名物。すりおろししょうががアクセントとなり、二日酔いの身体に染みましますよ。県外からのお客さまにも、よくおすすめしていますね。

——これから北九州銀行はどのように地域と関わっていきますか？

昨年大規模な火災に見舞われた「北九州の台所」<sup>たんが</sup>旦過市場の復興プロジェクトではYMFGのクラウドファンディング会社であるKAIKKAを通じて多くのご支援をいただきました。旦過市場は観光地としてはもちろん、「地元の台所」として愛される場所。昔ながらのお店が集まっており、「親戚の集まりがあれば旦過市場で買い物をする」という方も多い。特に年末年始の活気はすごいですよ。自然や観光だけでなく、そうした豊かな地域の暮らし、繋がりがこの街にあるのだということも知ってもらいたいですね。このように、まだまだ北九州の持つ魅力を伝えきれないという思いがあります。私自身は「環境整備」というテーマを掲げています。特にポストコロナでご苦心されているみなさまを支援していきたいと考えています。北九州では2023年2月に武内市長が就任されて新しい市政を進めると発表されました。地域に貢献できるようさまざまな取り組みに参画し、環境整備を行っていききたいと思えます。

### 嘉藤晃玉 | MITSURU KATO

山口県山陽小野田市出身。九州大学法学部卒業後、1984年山口銀行に入行。門司、下関、黒崎、戸畑など支店での勤務を経て、2019年より現職。35年の銀行生活のうち23年を北九州で過ごす。地元高校時代は天文部に所属。好きな海釣りは封印中。

### 北九州銀行本店

山口フィナンシャルグループ傘下の銀行。本社は福岡県北九州市小倉北区。山口銀行の九州域内の店舗を引き継ぎ、2011年に設立。「この街とともに。あなたとともに。」というキャッチコピーのように、日本で最も新しい地方銀行として、北部九州エリアを支えている。日本国内に37店舗を構える。





母は、瀬戸内の海。  
父は、瀬戸内の風。



身がよく締まり、足が太く、味もいい  
適度な歯ごたえと自然の甘さ  
瀬戸内の「干しだこ」

原料産地 瀬戸内海沿岸  
特徴 高タンパク質、低カロリー  
規格 露地天日干し  
食べ方 「あぶり」「タコ飯」など

